

校長便り 怒濤 高

県立糸満高校

平成28年10月27日(木)
校長 辻上弘子
第12号

10月24日(月)～11月25日(金) 授業見学 推進期間

「教師は授業で勝負する」その言葉通りの教師集団で成り立っているのが本校でございます。とにかく本校の先生方は勉強熱心でございます。どのようにしたら、生徒がより理解できるようになるのか、いかに彼らの興味関心を引き、こちらに引き込むか、忙しい中でも研究に余念がありません。平成26・27年度県教育委員会研究指定学力向上推進モデル校として「確かな学力を育成する学習指導等の工夫・改善」を研究主題として各教科、各委員会で様々な取組がなされました。指定の2年間のみならず、せっかくだから継続をとという取組の1つが、教師相互の授業見学が気軽に出来る機会を設けるというものでございます。授業中に隣の子と話をしようものなら、昔はいかなる時でも「私語はしない」と注意されたわけですが、今ではグループになって自分の考えを話したり、お互い教え合ったりと新しい形での学習形態も取り入れられています。自分の進め方とは異なる授業の見学ができて、刺激をうけ参考になった等の教師感想もでございます。各先生方は自己の授業の在り方を振り返り、授業改善、授業力アップに繋げていこうと日々精進しております。ただいま授業見学推進期間中。個別対応も上手で研究熱心な先生方が、糸高生徒を全力支援致します。

学校説明会 中学生の目の輝きは なかなかでございました

21日(金)文武両道を掲げた糸満高校学校説明会に各中学校より391名の参加がありました。A4パンフレットからB5冊子へ刷新された学校案内。いったいどんな学校なのかと思うほど、生徒の輝く笑顔満載の冊子が配布され、朝練参加可能となった「部活と両立できる特進クラス」説明やダンス部・書道部のパフォーマンス、生徒会の校訓斉唱、恒例の部活動見学も行われました。きらきら目の中学生諸君を前に、骨太な南部の伝統校でございました。